

2018年度
県予算案

被災者の医療費・介護利用料等の免除に4.3億円

被災者の心のケア・子どもの心のケア対策に7.8億円

◇2018年度岩手県予算の主な内容◇

- 被災者の医療費・介護利用料等の免除⇒4億3千万円
- 被災者の心のケア・子どもの心のケア対策⇒7億8千万円
- 被災者見守り支援事業⇒950万円（新規）
- いわての学び希望基金奨学金給付事業（給付額を引き上げ対象も大学院生まで拡大）⇒3億1千万円
- 台風10号災害の復旧（河川改修事業等）⇒計172億円
- 子どもの貧困対策促進へ子どもの生活実態調査や、支援に取り組む団体のネットワーク化を支援⇒4千万円（新規）
- 部活動指導員配置事業（89人）⇒2600万円（新規）
- 学校事務補助非常勤職員配置事業⇒2000万円（新規）

被災者の心のケア・子どもの心のケア対策は、子どもの貧困実態調査や子ども支援に取り組む団体のネットワーク化を支援する新規事業（約4千万円）を計上。教職員の

2月15日から3月20日まで、2月定例県議会が開かれます。2月27日（火）に斉藤県議が一般質問に立つ予定です。

2018年度県予算案（総額9533億円、うち震災対応分2849億円）では、東日本大震災津波からの復興を最大の課題に、被災者の「命綱」となっている医療費・介護保険利用等の免除継続（4億3千万円余）、被災者の心のケア・子どもの心のケア事業費（7億8千万円余）の拡充、中長期的な被災者の見守り等の支援体制の充実を図る被災者見守り支援事業費（新規、950万円）などを計上。いわての学び希望基金・奨学金給付事業等は、対象を大

学院生に拡充するとともに給付金・一時金も1.72倍に拡充されます。災害公営住宅の収入超過者の家賃軽減策が被災3県では初めて示されました。

ご意見・ご要望をお寄せ下さい

2月定例県議会傍聴のご案内 27日（火）：斉藤信県議が一般質問 （2人目の登壇、午後2時半ごろ）

- 2月15日/県議会開会
- 2月22～28日/代表質問・一般質問
- 3月1日/各常任委員会
- 3月2日/本会議
- 3月5～15日/予算特別委員会
- 3月16日/各常任委員会
- 3月20日/最終本会議

災害公営住宅の収入超過者の家賃軽減 子どもの貧困対策―生活実態調査などに4千万円

多忙化解消へ部活動指導員配置事業（89人）、学校事務補助非常勤職員配置事業等が新たに盛り込まれました。

民要求実現のために、3人の日本共産党県議団（斉藤信、高田一郎、千田美津子）力を合わせて全力で頑張ります。

県政最大の課題である東日本大震災津波復興の前進、切実な県

「ご意見・ご要望などお気軽にお寄せください。」

震災7年 陸前高田市の復興の課題、水産業の状況を調査 「区画整理は32年度まで」「被災者の心のケア切実」

2月2日、高田一郎県議、陸前高田市議団とともに陸前高田市の復興状況の調査を行いました。阿部建設部長・熊谷正文復興局長から住宅再建などの状況について聞きました。被災世帯の住宅確保状況は合計2709世帯（75.2%）ですが、土地区画整理事業の約半分が平成32年度までかかり、同事業の遅れが住宅再建

の課題となっています。また「防災集団移転促進事業で買い上げた土地の集約化とその利用計画についての国の支援がほしい」と要望されました。

の生産を行っているが、生産減少と価格高騰で大変。不足分は輸入で補っている」と説明。「最大の問題は人手不足だ。現在1500、1600人の従業員だが、あと50人は欲しい。注文があっても対応できない状況だ」と訴えました。

被災者支援の取り組みについて菅野利尚民生部長は、「『こころのケア』が切実な課題。孤立している高齢者の支援、地域での見守り、居場所づくりの取り組みも必要」と強調されました。

村上幸司企画部長からは中心市街地のまちづくりの状況について聞きました。中心市街地には昨年4月大型商業施設が開業。これまで13店舗が開業、30年度には30店舗が開業の見込みです。

「復興記念公園内の震災遺構については県で管理運営してほしい」との要望も出されました。「株式会社かわむら」の菅野敏明専務から水産加工の状況と課題について聞きました。「イクラ



陸前高田市役所で（手前右から）阿部建設部長、熊谷復興局長から話を聞く（2月2日）

県民と心ひとつに
日本共産党
斉藤 信の
県政報告

2018年2月 No. 156

発行：日本共産党岩手県議団事務局

斉藤信事務所 TEL. 019(651)1241
〒020-0015 盛岡市本町通2-10-6

日本共産党控室 TEL. 019(629)6050
〒020-0023 盛岡市内丸10-1

斉藤信のホームページ

<http://www.saito-shin.sakura.ne.jp/>

3.11から7年、被災者に寄り添う政治を

東日本大震災津波 7年のつどいin野田

- 日時：3月17日（土）午後1時～
 - 会場：野田村総合センター大会議室
- 主催：東日本大震災津波救援・復興岩手県会議

新春のつどいに達増知事が初めて参加



声援に応える（左から）斉藤県議、菅原党県委員長、高橋衆議院議員、達増知事、木戸口参議院議員、高田県議、庄子盛岡市議（1月4日）

1月4日、日本共産党の「2018新春のつどい」が盛岡市で開かれ、達増拓也知事が初めて参加し来賓あいさつ。達増知事は、東日本大震災からの復興の取り組みの中で「共産党は被災者の命を何よりも大事にし、切り捨てられて取り残される人がない社会をつくる努力をされてきた」と語りました。木戸口英司参議院議員、高橋ちづ子衆議院議員もあいさつしました。

子どもの医療費助成

小学校卒業までの現物給付化を



八重樫保健福祉部長（右）に要請する会の皆さんと同席する県議団（1月15日）

就学前までの現物給付にかかるとペナルティ（約3200万円）が廃止されます。要請では、①早期に小学校卒業までの子どもの医療費助成を現物給付方式とすること②対象年齢を中学校

拡充を求める岩手の会が県に要請

八重樫部長「市町村と前向きに具体的な調整」
1月15日、子どもの医療費助成制度拡充を求める岩手の会は達増拓也知事にたいし、子どもの医療費助成制度の一層の拡充を求める要請を行いました。岩手県では医療費助成制度を独自に拡充する自治体が増え、全ての自治体で子どもの医療費について小学校卒業まで助成対象となつていきます。来年度からは、

酪農畜産シンポジウム開かれる



「真に強い畜産産業をめざして」と題して講演する鈴木教授（1月24日）

1月24日、第9回いわて酪農・畜産シンポジウムが開かれ、鈴木宜弘・東京大学大学院教授が講演しました。



商工文教委員会で質疑に立つ斉藤県議

1月10日、商工文教委員会で、平成28年度「児童生徒の問題行動等調査結果における県内のいじめ認知件数についての報告があり、質疑に立ちました。



佐藤総務部長（手前左）らに申し入れる県議団ら（1月12日）

1月12日、達増拓也知事にたいし、在沖縄駐留米軍機の事故続発に抗議し、日米共同訓練フォレストライト02の中止を

日米共同訓練の中止を申し入れ

卒業まで拡充することーを求めました。参加した母親からは「4月から上の子どもが小学生になり、

昨年度のいじめ認知件数5750件 過去の痛切な教訓踏まえ、きめ細かな対応を

1月10日、商工文教委員会で、平成28年度「児童生徒の問題行動等調査結果における県内のいじめ認知件数についての報告があり、質疑に立ちました。県内公立学校におけるいじめの認知件数は5750件と過去最多となり、子どもの命に関わる「重大事態」は22件です。斉藤県議は「いじめが積極的に認知されたことは評価できるが、同時にいじめが子どもや学校にとって深刻で緊急な課題になっていく」と強調。矢巾町の中学2年生の自殺事件における教訓として、子どもたちの小さな変化でも記録し教職員全体で共有する取り組みを紹介。きめ細かな対応を行うよう求めました。

無料法律相談

◇弁護士が相談に応じます◇
・3月8日（木）午後6時～
・4月11日（水）午後6時～
予約電話番号：651-5881
無料生活相談
毎週土曜日 10時～12時
場所：斉藤信事務所

12日	岩手県議会	1日	元旦新春宣伝（神部盛岡市議と西部後援会）
9日	岩手県議会	3日	県革新懇新春リレートーク宣伝（岩手）
8日	岩手県議会	4日	新春早朝宣伝、日本共産党新春のつどい
7日	岩手県議会	5日	盛岡商工会議所新年交歓会
6日	岩手県議会	6日	岩手民教研金ヶ崎集會、春闘共闘いわて労働旗開き
5日	岩手県議会	7日	城南地区3世代交流新春餅つき、八日町新春餅つき新年会
2日	陸前高田市の復興状況調査	8日	安倍9条改憲反対3千万署名活動
2日	議案説明会、商工政策研究会	10日	商工文教委員会
2日	全県研修会、懇親会	11日	防災減災特別委員会、県政調査会
2日	全県研修会、懇親会	12日	復興特別委員会、日米共同訓練フォレストライト02中止を求める申し入れ、建設業協会盛岡支部新年交歓会
2日	全県研修会、懇親会	13日	県医師会歯科医師会新年交歓会
2日	全県研修会、懇親会	14日	新庄3町内会新年会
2日	全県研修会、懇親会	15日	子どもの医療費小学校までの現物給付化を求める申し入れ（子どもの医療費助成拡充を求める岩手の会）
2日	全県研修会、懇親会	18日	保育士・介護士確保問題調査（県社協）
2日	全県研修会、懇親会	19日	県医労旗開き
2日	全県研修会、懇親会	20日	盛岡民商新春のつどいで講演
2日	全県研修会、懇親会	21日	盛岡民連大会、庄子地域後援会新春のつどい、矢巾町後援会新春のつどいで講演
2日	全県研修会、懇親会	22日	盛岡管内認定農業者との意見交換会、懇親会
2日	全県研修会、懇親会	24日	酪農畜産シンポジウム
2日	全県研修会、懇親会	25日	第16回いわて平和のつどい
2日	全県研修会、懇親会	26日	いわて三陸復興フォーラム
2日	全県研修会、懇親会	27日	医療連携開き
2日	全県研修会、懇親会	28日	日本共産党盛岡地区区会議
2日	全県研修会、懇親会	29日	新庄日本共産党を語るつどい
2日	全県研修会、懇親会	30日	商工文教委員会県外調査（熊本県、福岡県）

斉藤信のパワフル活動日誌